

宮古諸島池間島と来間島におけるゴキブリ属 2 種の記録  
および“クロコバネゴキブリ”の正体

Records of two cockroach species of the genus *Periplaneta* on Ikema-jima and Kurima-jima islands, Miyako Islands, Japan, and the true identity of the “Kurokobane-gokiburi”

大北祥太郎<sup>1</sup>、柳澤静磨<sup>2</sup>、湯屋秀捷<sup>3</sup>

SHOTARO Ohgita<sup>1</sup>, SHIZUMA Yanagisawa<sup>2</sup> and HIDETOSHI Yuya<sup>3</sup>

<sup>1</sup>〒518-0111 三重県伊賀市 (e-mail: burimodoki@gmail.com)

<sup>2</sup>〒438-0214 静岡県磐田市大中瀬 320-1 磐田市竜洋昆虫自然観察公園

<sup>3</sup>〒906-0011 沖縄県宮古島市平良字東仲宗根添 1166-287 宮古島市総合博物館

**Abstract.** *Periplaneta americana* (Linnaeus, 1758) was collected from Ikema-jima island, and *P. australasiae* (Fabricius, 1775) from Kurima-jima island in the Miyako Islands. In the Miyako Islands, there were no previous records of these species from either island, and this study represents their first record. Additionally, upon re-identification of the specimen labeled “Kurokobane-gokiburi” held at the Miyakojima city museum, three specimens were identified as *Lobopterella dimidiatipes* (Bolívar, 1890). It was suggested that this specimen, collected before the new Japanese name was established, might have used the provisional name on the label.

## はじめに

宮古諸島に属する池間島と来間島は、宮古島の西部に位置する有人島である。両島からは、それぞれ 5 種と 6 種のゴキブリ目 Blattodea が記録されている (林ほか、2022)。

2024 年 8 月に池間島からワモンゴキブリ *Periplaneta americana* (Linnaeus, 1758)、来間島からコワモンゴキブリ *P. australasiae* (Fabricius, 1775) が採集された。これらは両島からの標本に基づく初記録になるため、ここに報告する。

宮古島市総合博物館 (2013) には、宮古島市総合博物館に収蔵された自然史資料目録が掲載されている。そのうち、ゴキブリ目は池間昌彦氏によって寄贈された7種が掲載されているが、ここには現在和名として使用されていない“クロコバネゴキブリ”とされる正体不明の種が記載されている。本博物館の収蔵標本を調査したところ、目録に掲載されている標本が保管されている標本箱を見つけることができ、“クロコバネゴキブリ”とラベルの付けられた標本も4個体発見することができた。これらの標本の再同定をおこなったところ、3個体がフタテンコバネゴキブリ *Loboptereella dimidiatipes* (Bolívar, 1890) に再同定されたため、あわせて報告する。

## 材料と方法

池間島および来間島の調査標本は、2024年8月に見つけ採り法によって採集した。採集された個体は、酢酸エチルを用いて殺虫した後、乾燥標本として保存した。種の同定は、旭ほか (2016) にしたがった。本報告に用いた標本は磐田市竜洋昆虫自然観察公園 (RINOP) と宮古島市総合博物館 (MCM) に収蔵されている。

## 結果

*Periplaneta americana* (Linnaeus, 1758)

ワモンゴキブリ

(写真 1-A)

標本 RINOP-91、1雄、(全長 38.9 mm; 体長 36.3 mm; 前翅長 32.4 mm; 前胸背板長×前胸背板幅 8.2

×10.3 mm)、池間島平良前里 (24° 55' 23" N, 125° 14' 37" E)、2024年8月25日、大北祥太郎・柳澤静磨。

宮古諸島における分布 本種は宮古諸島において、宮古島、伊良部島、多良間島および水納島から報告されている (林ほか、2022)。本研究によって、新たに池間島からも記録された。

備考 得られた個体は、前胸背に黄色輪状紋がある、肛上板は生殖下板より大きく突出し、中央で深く二分する、尾肢は長くハの字型に開くといった特徴がワモンゴキブリと一致したため、本種に同定された。

ワモンゴキブリが採集された環境は、住宅が密集しており、夜間、道路上を歩いている複数の個体が観察された。観察地点では、本種のみが確認された。

*Periplaneta australasiae* (Fabricius, 1775)

コワモンゴキブリ

(写真 1-B)

標本 RINOP-90、1雌、(全長 32.7 mm; 体長 29.1 mm; 前翅長 25.7 mm; 前胸背板長×前胸背板幅 8.6×11.3 mm)、来間島下地来間 (24° 43' 08" N, 125° 15' 22.4" E)、2024年8月25日、柳澤静磨・大北祥太郎・湯屋秀捷。

宮古諸島における分布 本種は宮古諸島において、宮古島、池間島、伊良部島および多良間島か

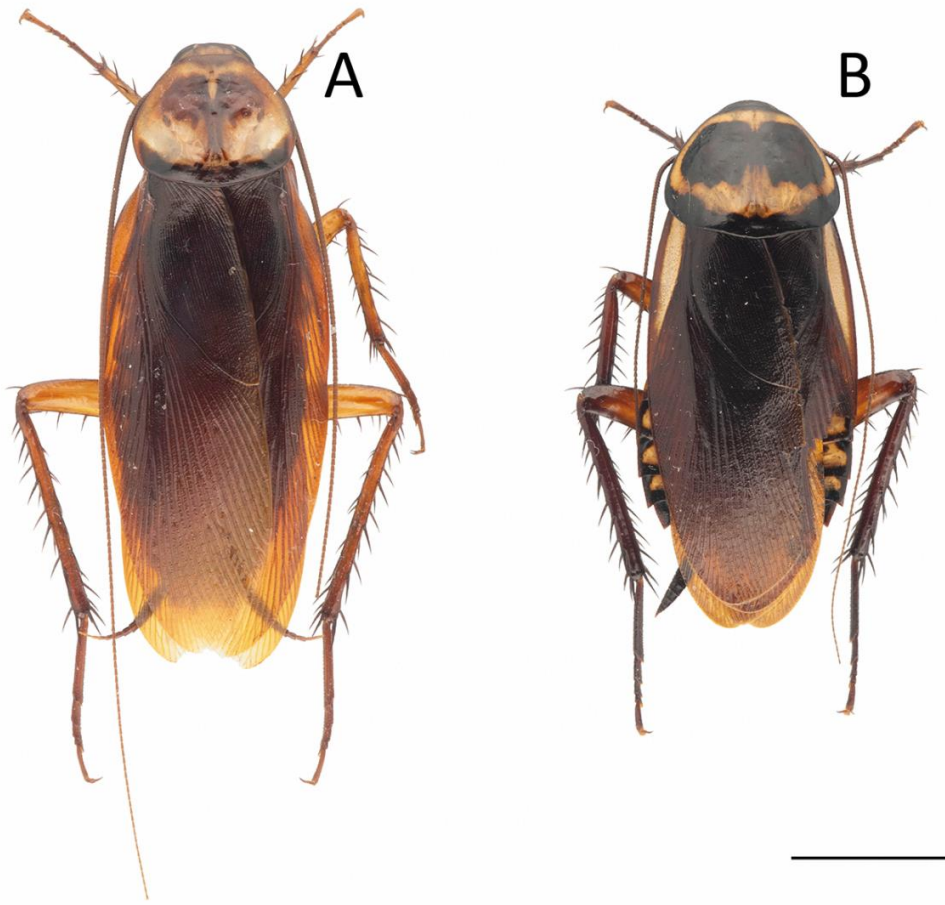


写真1 宮古諸島池間島と来間島から得られたゴキブリ属 *Periplaneta* 2種。A: ワモンゴキブリ *P. americana*, RINOP-91 ; B: コワモンゴキブリ *P. australasiae*, RINOP-90. スケールバー10 mm.

ら報告されている (林ほか、2022)。本研究によって、新たに来間島からも記録された。

備考 得られた個体は、前胸背板の模様が明瞭である、肛上板は長く突出し、先端は中央で二叉する、前翅前縁に明瞭な黄色部があるといった特徴がコワモンゴキブリと一致したため、本種に同定された。

コワモンゴキブリが採集された環境は、海岸沿いの遊歩道が設けられた自然度の高い林内であり、

日中、立ち枯れにできた樹洞内に静止している様子が観察された。同地点からは、フタテンコバネゴキブリと *Pycnoscelus* sp. も採集された。

*Lobopterella dimidiatipes* (Bolívar, 1890)

フタテンコバネゴキブリ

(写真 2B-D)

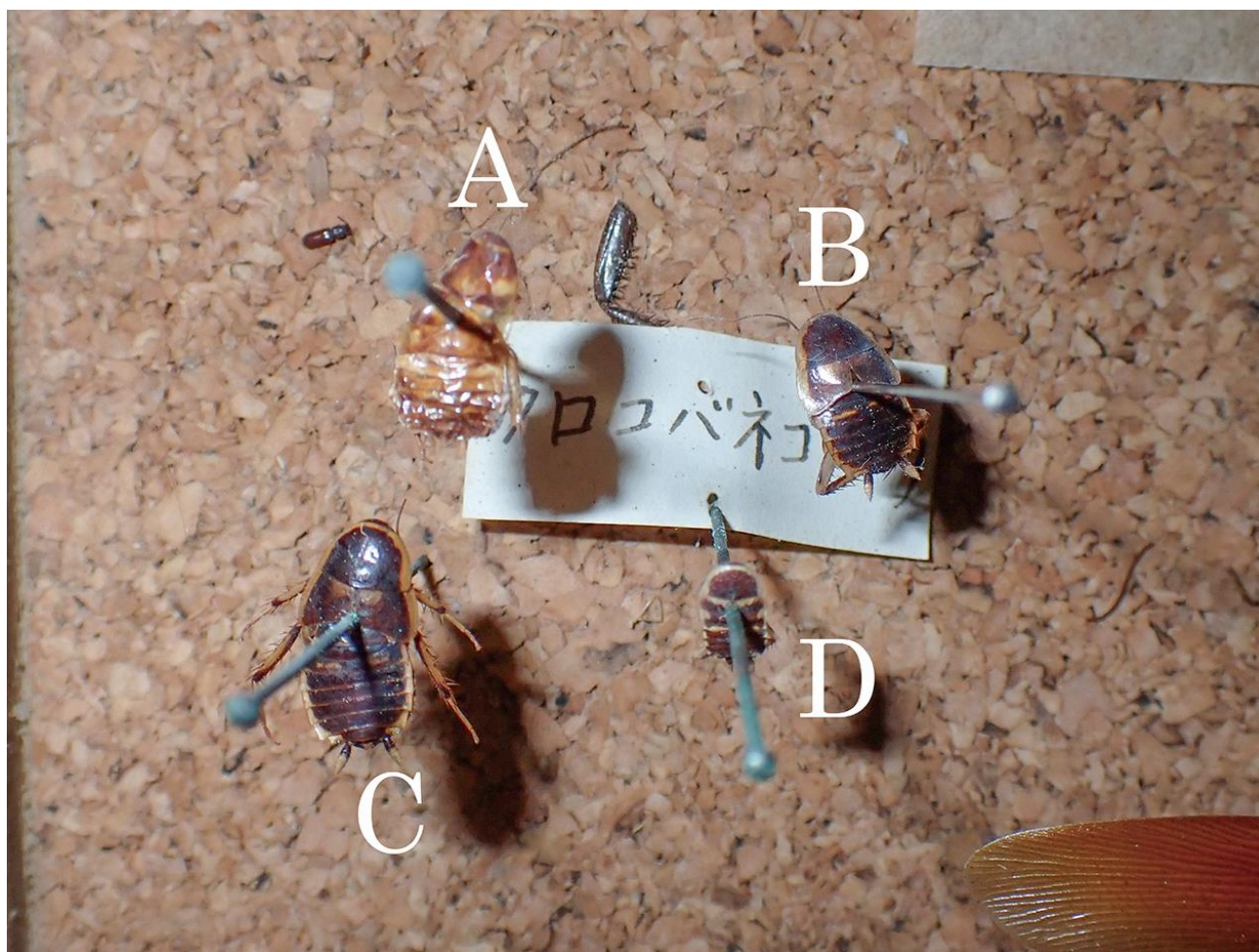


写真2 “クロコバネゴキブリ”のラベルがつけられた宮古島市総合博物館の収蔵標本, MCM-N4-108. A: ゴキブリ目未定種 Blattodea sp. ; B, C: フタテンコバネゴキブリ成虫 *Lobopterella dimidiatipes* ; D: フタテンコバネゴキブリ幼虫 *L. dimidiatipes*.

標本 MCM-N4-108、3 個体、宮古島(?)、採集年月日不明、池間昌彦寄贈。

備考 “クロコバネゴキブリ”のラベルがついている4標本のうち、2標本(写真2B, C)は、前胸背板から腹端節まで黄白色に縁取られる、前翅は短小で切断状といった特徴がフタテンコバネゴキブリの成虫と一致するため、本種に同定された。残りの2標本のうち、1標本(写真2D)は、中胸に黄色い部分がある、後胸の左右に黄色紋があり、第2腹節の紋は大きいといった特徴が本種の若虫

と一致するため、本種に同定された。残りの1標本(写真2A)については、若虫であることや標本の状態が悪いこともあり、正確な同定を行うことはできなかったが、フタテンコバネゴキブリとは別種のゴキブリであった。外見上、本種に似ていたため、混同されたと考えられる。

宮古島市総合博物館に収蔵されていたゴキブリ類をまとめた標本箱には、多数の標本とクロコバネゴキブリを含む7種の和名が記載されたラベルが入っているだけで、標本番号、採集地、採集年

月日および採集者の情報が記されたラベルは付いていなかった。しかし、標本箱に入っている標本数と宮古島市総合博物館（2013）で記載されているゴキブリ類の標本数が概ね一致するため、これらの標本は池間昌彦氏によって寄贈されたものと判断した。

“クロコバネゴキブリ” というラベルが付けられた経緯は不明であるが、今回確認した標本が朝比奈（1973）による *Loboptereilla dimidiatipes* に対する和名新称以前に採集されたもので、仮称として使用されていた可能性が考えられる。

## 引用文献

- 旭 和也・遠藤拓也・小松謙之, 2016. ゴキブリ目.  
日本産直翅類学会（編）, 日本産直翅類標準図鑑.  
Pp. 206-227, 学研プラス, 東京.
- 朝比奈正二郎, 1973. 日本産ゴキブリ分類ノート, V.  
近年わが国に侵入しつつある 3 種類について. 衛生動物, 24(2): 123-128.
- 林 幸希・柳澤静磨・大島千幸・寺井純汰・樽宗一朗・佐伯智哉・青柳 克, 2022. 宮古諸島におけるゴキブリ目の分布記録. Fauna Ryukyuna, 65: 61-73.
- 宮古島市総合博物館, 2013. 昆虫類. 宮古島市総合博物館（編）宮古島市総合博物館収蔵資料目録—自然資料編一. Pp70-104. プラネット, 宮古島.

